

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	地域雇用創造総合プログラム(仮称)	担当部局庁	職業安定局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度	担当課室	地域雇用対策室	地域雇用対策室長 宮本 悦子			
会計区分	一般会計 労働保険特別会計雇用勘定	施策名	IV-2-1 地域、中小企業、産業の特性に応じ、雇用の創出及び雇用の安定を図ること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	①雇用保険法第62条第1項第4号及び第5号 ②雇用保険法第62条第1項第5号 ③雇用対策法第4条第1項第11号及び第12号並びに雇用保険法第62条第1項第5号		関係する計画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	良質かつ安定的な雇用機会の創出に向けた取組を推進するため、製造業等の戦略産業を対象として産業政策と一体となって実施する地域の自主的な雇用創造プロジェクトを支援するとともに、雇用創造に向けた取組への準備が必要な地域については、必要な支援により地域の雇用創出力を強化する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①戦略産業雇用創造プロジェクト(仮称) 雇用情勢の厳しい都道府県が提案する事業から、コンテスト方式により、産業政策と一体となった雇用創造効果が高いプランを選定し、選定された都道府県は、地域の関係者(自治体、企業、教育・研究機関等)で構成する協議会を設置した上で事業を実施する。 ②戦略産業雇用創造プロジェクト(仮称)関連融資利子補給事業(仮称) 戦略産業雇用創造プロジェクト(仮称)に参加する企業が、雇用を増加させることを誓約して融資を受ける場合に、金融機関に当該融資に係る利子補給を行うことにより、低利融資を可能とする。 ③地域雇用創造力強化支援プロジェクト(仮称) 雇用創造の取組への準備が必要な地域が実施する地域資源の調査・分析等雇用創造の取組の実施に向けた地域の環境整備への取組を支援する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算					5615.2
		補正予算					
		繰越し等					
		計					
		執行額					
	執行率(%)						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	①検討中 ②検討中 ③検討中	成果実績		—	—	—	
		達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	①検討中 ②検討中 ③検討中	活動実績		—	—	—	—
		(当初見込み)		(—)	(—)	(—)	(—)
単位当たりコスト	① (円/) ② (円/) ③ (円/)	算出根拠					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	雇用開発支援事業費等補助金	—	5,501				
	地域雇用創造利子補給金(仮称)	—	112				
	諸謝金	—	0.4				
	職員旅費	—	1.3				
	委員等旅費	—	0.1				
	庁費	—	0.4				
	計	—	5615.2				

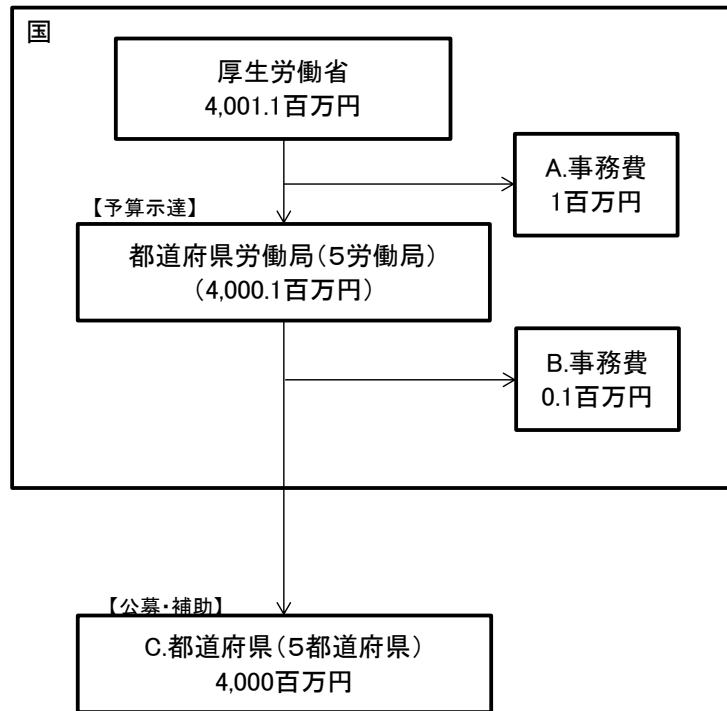
事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	雇用情勢の厳しい地域等における産業政策と一体となった地域の自主的な雇用創造の取組を支援する事業であり、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	地域の雇用創造については、国による全国一律的な支援に加え、意欲ある地域による自主性・創意工夫ある取組が効果的で重要であることから、地域の実情に応じた創意工夫に基づく雇用創造の取組をより効果的に推進するため、当該取組への支援を通じ、地域的な雇用構造の改善を図ることを目的として実施するものであり、国が実施すべき事業である。
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	プロジェクトを第三者委員会において審査し、コンテスト方式による選定を行うものであるため、支出先の選定は妥当となり、競争性も確保される。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	第三者委員会においてプロジェクトの選択をする際、必要経費の精査に努めるものとする。
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果			雇用情勢の厳しい地域等における産業政策と一体となった地域の自主的な雇用創造の取組を支援するもので、優先度が高い事業であるため、効果的かつ効率的に事業を実施する必要がある。
予算監視・効率化チームの所見			
－			「日本再生戦略」(平成24年7月31日閣議決定)に基づき、良質かつ安定的な雇用機会の創出に向けた取組を推進するための事業であり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			

平成22年行政事業レビュー

平成23年行政事業レビュー

※平成23年度実績を記入

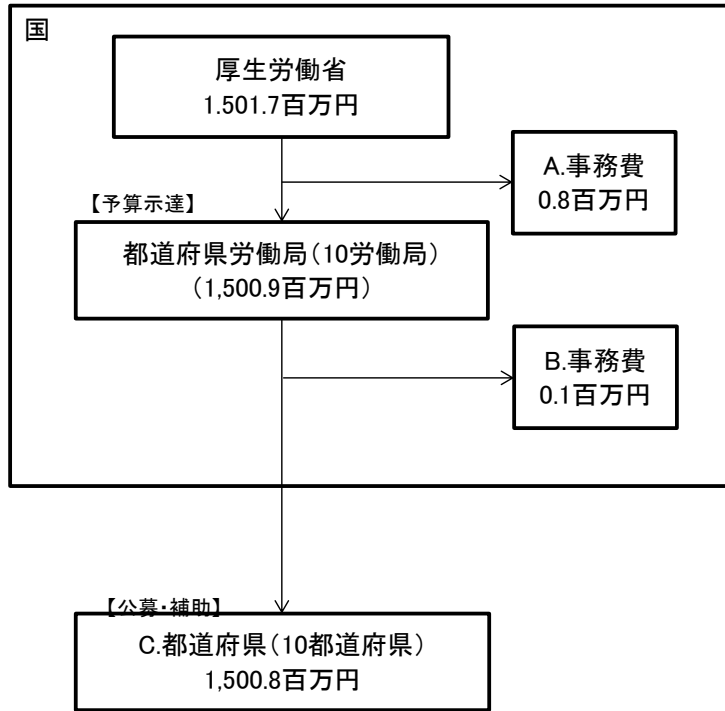
①戦略産業雇用創造プロジェクト(仮称)



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

※平成23年度実績を記入

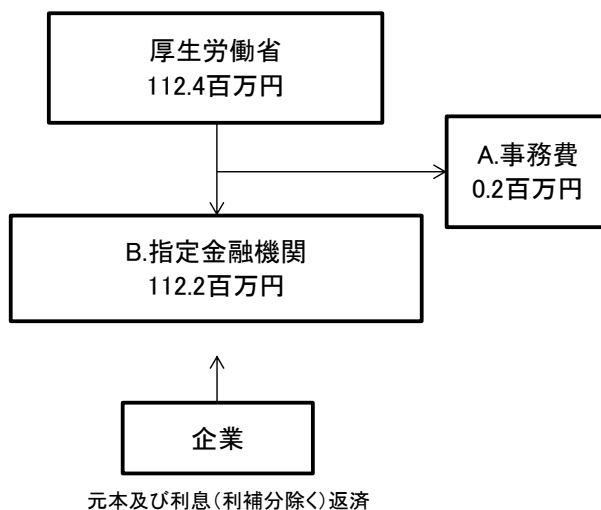
②地域雇用創造力強化支援プロジェクト(仮称)



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

※平成23年度実績を記入

③戦略産業雇用創造プロジェクト(仮称)ト関連融資利子補給事業(仮称)



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					